

大垣市第4次行政経営戦略計画 令和4年度進捗状況報告【概要】

大垣市第4次行政経営戦略計画前期実施プランの令和4年度進捗状況について、実施プランの主な取組は次のとおりである。

1 行財政改革の推進

| No. | 重点項目 | 実施プラン項目 | 実績の概要 |
|-------------------------------|---------|-------------|--|
| 1 | 健全な財政運営 | 収納率の向上 | ①市税 収納率：94.8%（目標：94.2%） |
| | | | ②国民健康保険料 収納率：79.3%（目標：77.4%） |
| | | | ③介護保険料 収納率：97.4%（目標：96.7%） |
| | | | ④住宅使用料 収納率：92.9%（目標：92.3%） |
| | | 基金の充実 | 年度末財政調整基金残高82億5,650万円 ／標準財政規模＝22.3%（目標：15%） |
| | | 市債の適正管理 | 年度末一般会計市債残高634億976万円 前年度比△4.9%、32億8,716万円減 |
| | | 公営企業等の健全経営 | ①水道事業 収納率：94.4%（目標：95.2%） |
| | | | ②簡易水道事業 収納率：94.3%（目標：94.5%） |
| | | | ③公共下水道事業 収納率：96.2%（目標：95.3%） |
| | | | ④特定環境保全公共下水道事業 収納率：97.8%（目標：97.3%） |
| ⑤農業集落排水事業 収納率：95.9%（目標：94.9%） | | | |
| 2 | 自主財源の確保 | ふるさと納税制度の活用 | ①返礼品数及び登録事業者数の増加 ・令和4年度ふるさと応援寄附金：8億1,157万円 ・返礼品数：670品 ・登録事業者数：129事業者 ②民間の各ふるさと納税ポータルサイトへの広告掲出の充実 ・ポータルサイト数：6サイト |

| No. | 重点項目 | 実施プラン項目 | 実績の概要 |
|-----|-------------|-----------------|--|
| 2 | 自主財源の確保 | ふるさと納税制度の活用（続き） | ③ふるさと納税制度を活用した「水の都おおがきクラウドファンディング」を開始 ・プレーパークの貸出遊具の整備 ・西之川ハリヨの池広場の整備 |
| 3 | 公共資産のマネジメント | 保有資産の利活用 | 上石津地域学校跡地施設の利活用に係るサウンディング（対話）型市場調査の実施 |

2 次世代型行政サービスの充実

| No. | 重点項目 | 実施プラン項目 | 実績の概要 |
|-----|-----------|-----------------|--|
| 1 | デジタル化の推進 | 行政手続等のオンライン化の推進 | オンラインで行政手続ができる電子申請サービスを実施 ・利用件数：19,375件 |
| | | AI等先端技術の利活用 | 議事録作成業務の効率化を図るため、AI議事録サービスの実証実験を実施 |
| 2 | 市政情報発信の強化 | ソーシャルメディアの活用 | ①「市公式LINE」を活用し、避難情報や地域の避難所開設情報のほか、選挙啓発やイベント情報等を配信 ②「市公式YouTubeチャンネル」において、市政情報を発信 ・登録動画数：201本 |
| 3 | 行政手続の見直し | ICT等を活用した事務の効率化 | 事務の効率化とペーパーレスを図るため、情報公開等の稟議書において電子決裁を導入 |
| 4 | 事務事業等の見直し | 事務事業の廃止、再編、統合 | 事務事業見直しの推進 ・有料指定ごみ袋方式への変更 ・小学校入学記念樹をハウスメモリアルツリーに見直し |
| | | 窓口等におけるサービスの向上 | ①アクアウォーク大垣に、大垣駅北市民サービスセンターを開設（令和4年4月21日） ・利用件数：25,096件 |

| No. | 重点項目 | 実施プラン項目 | 実績の概要 |
|-----|-----------|------------------------|---|
| 4 | 事務事業等の見直し | 窓口等におけるサービスの向上 (続き) | ②キャッシュレス化の推進 ・介護保険料の納付方法に、コンビニ収納、PayB、LINE Pay、PayPayを追加 |

3 市民との共創の推進

| No. | 重点項目 | 実施プラン項目 | 実績の概要 |
|-----|---------------|------------|--|
| 1 | 市民協働の推進 | 自主防災組織の強化 | アニメーションによる、避難所受付支援システムの周知及びデジタル防災訓練の周知の動画を制作・配信 |
| | | 高等教育機関との連携 | 学生の実習・インターンシップの受け入れやかわまちテラス事業への学生の参画、教員の各種審議会への委員就任など、連携事業を拡大 |
| 2 | 多様性を生かせる社会の推進 | 男女共同参画の推進 | 女性が活躍できる社会の実現に向けセミナーを開催 ・開催回数：8回 女性登用率30%以上の審議会等の数：49（目標：47） |

目標：各分野における計画数値または過去実績に基づく計画数値